

決算公告

第18期

自 2025年 1月 1日

至 2025年 12月 31日

株式会社 光響

貸借対照表

2025年 12月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	(943,103,903)	流動負債	(742,356,959)
現金及び預金	275,851,440	買掛金	153,672,893
電子記録債権	13,324,188	短期借入金	400,000,000
売掛金	255,284,592	1年内返済予定の長期借入金	57,120,000
商品及び製品	123,413,872	未払金	44,049,635
仕掛品	84,574,741	未払費用	3,052,995
原材料及び貯蔵品	64,598,966	未払法人税等	5,228,900
前渡金	101,584,170	契約負債	54,962,484
前払費用	12,661,072	預り金	7,814,360
その他	11,810,862	賞与引当金	16,455,692
固定資産	(600,689,767)	固定負債	(311,285,775)
有形固定資産	(138,822,619)	長期借入金	295,280,000
建物	38,916,758	長期未払費用	3,235,502
機械及び装置	74,831,361	資産除去債務	12,770,273
工具、器具及び備品	21,869,124		
建設仮勘定	3,205,376	負 債 合 計	1,053,642,734
無形固定資産	(13,967,907)	【純資産の部】	
ソフトウェア	327,907	株主資本	(489,490,859)
その他	13,640,000	資本金	(15,000,000)
投資その他の資産	(447,899,241)	利益剰余金	(474,490,859)
投資有価証券	3,121,300	その他利益剰余金	(474,490,859)
関係会社株式	404,773,650	繰越利益剰余金	474,490,859
出資金	10,000	評価・換算差額等	(660,077)
長期前払費用	7,738,601	その他有価証券評価差額金	660,077
繰延税金資産	16,166,790		
その他	16,197,800		
貸倒引当金	△ 108,900		
		純 資 産 合 計	490,150,936
資 産 合 計	1,543,793,670	負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,543,793,670

損益計算書

自 2025年 1月 1日

至 2025年 12月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,129,839,749
売 上 原 価		1,500,809,776
売 上 総 利 益		629,029,973
販売費及び一般管理費		543,784,498
営 業 利 益		85,245,475
営 業 外 収 益		
受取利息	249,789	
受取配当金	40,800	
為替差益	1,201,586	
補助金収入	554,000	
その他	19,912,130	21,958,305
営 業 外 費 用		
支払利息	5,196,192	
その他	100	5,196,292
経 常 利 益		102,007,488
特 別 損 失		
固定資産除却損	670,124	670,124
税引前当期純利益		101,337,364
法人税、住民税及び事業税	28,532,323	
法人税等調整額	1,119,382	29,651,705
当 期 純 利 益		71,685,659

株主資本等変動計算書

自 2025 年 1 月 1 日

至 2025 年 12 月 31 日

(単位：円)

	株 主 資 本				評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 計
	資 本 金	利 益 剰 余 金		株 資 合 計	主 本 計	の 他 有 価 証 券 評 価 額 換 算 差 額 等 合 計	
		そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金	利 剰 余 金 計				
当期首残高	15,000,000	402,805,200	402,805,200	417,805,200	385,402	385,402	418,190,602
当期変動額							
当期純利益		71,685,659	71,685,659	71,685,659			71,685,659
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					274,675	274,675	274,675
当期変動額合計	—	71,685,659	71,685,659	71,685,659	274,675	274,675	71,960,334
当期末残高	15,000,000	474,490,859	474,490,859	489,490,859	660,077	660,077	490,150,936

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・ 其他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
 - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・ 評価基準は原価法（収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）
 - 商品及び製品 総平均法
 - 仕掛品 総平均法
 - 原材料及び貯蔵品 総平均法
2. 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産
定率法を採用しております。ただし、建物及び建物附属設備は定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10年～22年
機械及び装置	5年～10年
工具、器具及び備品	4年～15年
 - ② 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、主な償却年数は次のとおりであります。
ソフトウェア（自社利用分）5年（社内における利用可能期間）
3. 引当金の計上基準
 - ① 貸倒引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - ② 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。
4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
5. 収益及び費用の計上基準
当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。
当社は、レーザー関連の製品及び商品の販売および保守サービスの提供を主として収益を得ております。
当該販売については、顧客に引き渡された時点又は検収時点で収益を認識しております。
ただし、当該国内の販売のうち、出荷時から支配移転時までの間が通常の期間である取引については、出荷時点で収益を認識しております。
また、保守サービス等の役務提供について、役務提供完了時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 140,414,384 円
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
該当事項はありません。

III 損益計算書に関する注記

- 関係会社との取引高
営業取引以外の取引による取引高 18,988,208 円

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当事業年度期首 の株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 の株式数
普通株式	300,000	—	—	300,000

V 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因

繰延税金資産

棚卸資産評価損	6,791,336 円
賞与引当金	5,677,214 円
賞与社会保険料	909,835 円
未払事業税	552,794 円
その他	2,596,534 円
繰延税金資産小計	16,527,713 円
評価性引当額	— 円
繰延税金資産合計	16,527,713 円

繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	△ 360,923 円
繰延税金負債合計	△ 360,923 円
繰延税金資産の純額	16,166,790 円

VI 金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については預金等、安全性の高い金融資産で運用しております。資金調達については、資金計画に照らして必要な資金を主に金融機関からの借入により調達しております。

営業債権である電子記録債権及び売掛金は顧客との信用取引によって発生したものであり、決済期日までの期間は顧客の信用リスクに晒されておりますが、販売管理規程又は与信管理規程等に従い、信用リスクを管理しております。投資有価証券である株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、四半期毎に時価の把握を行っております。

営業債務である買掛金等は、そのほとんどが3ヶ月以内の支払期日であります。運転資金は短期借入金、設備投資に必要な資金調達は長期借入金で行っております。このうち短期借入金及び長期借入金は、変動金利であるため金利の変動リスクに晒されておりますが、定期的に市場の金利の状況を把握しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。「現金及び預金」については現金であること、及び預金が短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。また、「電子記録債権」「売掛金」「買掛金」「短期借入金」「未払金」「未払法人税等」「預り金」は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから記載を省略しております。また、1年内返済予定の長期借入金は、長期借入金に含めております。

(単位：円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 投資有価証券	3,121,300	3,121,300	-
資産計	3,121,300	3,121,300	-
(2) 長期借入金	352,400,000	352,400,000	-
負債計	352,400,000	352,400,000	-

3. 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価： 観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価で貸借対照表に計上している金融商品

区分	時価 (円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
(1) 投資有価証券	3,121,300	-	-	3,121,300
資産計	3,121,300	-	-	3,121,300
(2) 長期借入金	-	352,400,000	-	352,400,000
負債計	-	352,400,000	-	352,400,000

(1) 投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しております。

(2) 長期借入金 (1年内返済予定を含む)

長期借入金の時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。また、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映することから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため当該帳簿価額によっております。

Ⅶ 関連当事者との取引に関する注記

子会社及び関連会社等

(単位：円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	日本マイクロ光器株式会社	所有 直接100%	役員の兼任 管理業務の 受託	業務受託 収入	18,988,208	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 市場価格等を勘案して、一般取引条件と同様に価格決定しております。

Ⅷ 収益認識に関する注記

顧客から生じる収益を理解するための情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「5. 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

Ⅸ 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 1株当たり純資産額 | 1,633円84銭 |
| ② 1株当たり当期純利益 | 238円95銭 |

X 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。